

がんばれ
先輩!

卒業生からのアドバイス

3月に成国を卒業した先輩方に、新入生のみなさんへのアドバイスをお願いしました。先輩方の多くは、入学した大学が休校となり、オンライン授業の対応で苦戦しています。大学と高校の違いはありますが、みなさんと同じような状況です。先輩方には、成国で3年間を過ごし後悔や反省も含めた経験から、新入生が休校中にやっておいた方がよいと思うことを書いてもらいました。先輩のアドバイスをそのまま掲載します。なお、名前はイニシャルで、部活動名と出身中学校名は載せました。



○私は、高校生になると小テストが増えたり通学や部活の時間が伸びるので、時間管理に苦労しました。ですので、この期間に普段の学校生活は送れませんが、だらけずに規則正しい生活と勉強をする習慣をつけておくとも身体的にも楽に高校生活に馴染めると思います。

(F.M.さん/普通科/吹奏楽部/佐倉中出身)

○私は1年の4月から毎日、英単語を勉強していたため、学習したものを授業中に活用できました。そのおかげで英語の受験勉強の負担も減らすことができました。だから、休校中に継続して英単語を勉強した方がよいです。(I.T.君/普通科/陸上競技部/八千代台西中出身)

○成田国際高校では外国籍の人達と関われる機会が沢山ありますが、私は自分の英語力に自信がなく、その機会を存分に味わえませんでした。新1年生の皆さんが最高の成国ライフを満喫するために、今から家で英語でのコミュニケーションを勉強しておくといいと思います。

(K.S.君/普通科/サッカー部/佐倉・南部中出身)

○私は高校時代、ずっと苦手意識を持っていた数学に苦労しました。ですので、新入生の皆さんはまだ授業も受けられず、どう勉強すれば良いか不安だと思いますが、数学と英語は特に中学の内容からの積み重ねなので復習をしておくべきだと思います。

(I.N.さん/普通科/箏曲部/八千代台西中出身)

○私は英語の授業の“summary”(1パッセージを自分の英語力で要約する練習)で大分苦労しました。だから、英語の文章問題を解いた時、最後に簡単な英語で大まかな説明をしたほうがよいと思います(実際に口に出してやってみる事が大切です)。

(I.N.さん/普通科/少林寺拳法部/佐倉・臼井南中出身)

○私は英語の授業のレベルが一気に上がり戸惑った覚えがあります。なので、今のうちから、英単語や英文法を勉強するというよりかは、英文をたくさん読んで英語に慣れておくことをおすすめします。

(F.A.さん/普通科/生徒会/千葉・山王中出身)

○運動部で頑張りたい人へ。1年生の最初はほとんど練習に参加せず体力づくりからなので今のうちにランニングなどして持久力を鍛えた方がよいです。具体的にはシャトルラン125回をできるほどです。

(I.K.君/普通科/男子バスケットボール部/佐倉・上志津中出身)

- 私は特に英語で自分の伝えたいことを伝える時にボキャブラリーの幅が狭く、書く時、話す時、すぐに言いたい英単語が出てこない事に苦勞しました。なので、本格的に授業が始まる前に苦手意識を無くすためにも、基礎として、英単語の暗記を繰り返し勉強したほうが良いと思います。(T.U.さん/普通科/志津中出身)
- 僕は英語で苦勞しました。特に文法は学校の授業では取り扱わないのであらかじめ勉強したほうがいいです。また毎週ある単語テストはすべて本気で取り組むことをお勧めします。絶対に後々生きてきます。(T.R.君/普通科/栄中出身)
- 成国の学校生活は行事やその他の活動でとても忙しい。だから、自由に使える時間が多いいま、自分がやりたいことをやりたいだけやっておくべきです。(K.R.さん/国際科/我孫子・湖北台中出身)
- 私は英語のスピーキングが苦手です。最初は毎日の英語の授業で苦勞しました。だから、この休みの間に英語がなまらないように読み書きだけでなく英語を少しでも聞いたり話したりすると思います。(N.N.さん/国際科/写真部/船橋・二宮中出身)
- 私は、大学受験の時に英文法で苦勞しました(成国の英語の授業では英文法はサラッとやる程度です)。なので、この休校期間、英文法を勉強すると思います。ここで勉強してる人としてない人で差がつく!というのはありがちなセリフですがマジです。大学とかまだ考えてないと思いますが、とりあえず参考書を買って毎日やっとならば受験の時には圧倒的に楽です。おすすめはスタディサプリです。(N.R.さん/国際科/女子ソフトボール部/八街中央中出身)
- 私は部活だけやっていたらあつという間に三年間過ぎました。今のうちにナリコクでやりたい事を書き出したほうが良いと思います。例えば短期留学、カンボジアボランティア、マレーシアフィールドワーク、コアメン、英検準一級をとるなどです。(F.I.さん/国際科/女子バレーボール部/千葉・みつわ台中出身)
- 私は数学で苦勞しました。だから、本格的に授業が始まる前に予習をしておくと思います。(H.A.さん/国際科/ギター部・写真部/富里北中出身)
- アドバイスは3つです。成国では、英語力が大事ですが、自分の英語力がどれだけのものか気付くことが難しいです。そこで TED Talks の視聴をおすすめします。日本語字幕付きでも英語字幕でも、どちらもなしでも見られます。15分かかるものが多いです。
- 私は、手帳に1週間目標をつけて反省をしながら勉強していました。その経験から、定期的な目標計画と反省は、勉強をはかどらせ、人間的に成長するのに信じられないくらい効力を発揮します。学習の記録をつけることをお勧めします。
- 学校が再開すると忙しく、部活に入ったらなおさら本を読める時間はかなり限られてきます。そのため、時間の余裕がある休校中に読書を勧めます。一冊でも自分がのめり込める本に出会えたら読者への扉は開きますし、短くても沢山本を読むことに挑戦したら、かけがえのない糧になると思います。(最後の3つはM.J.さん/国際科/少林寺拳法部/八千代・大和田中出身)

アドバイスを読んで

先輩方のアドバイスで多いのは、「英語」に関する事です。成国の英語のレベルや内容が中学校と違うことに戸惑った経験と、大学受験の体験からのアドバイスが目立ちました。アドバイスを参考にして自宅学習期間を前向きに過ごしてください。